

第1日目プログラム <11月29日(火)>		
研修-1号室 (地下3階) 収容人員80名	研修-2号室 (地下3階) 収容人員80名	B3-2会議室 (地下3階)
10:00		ポスターセッション
10:10	【建設改革(2)】 (3編/60分) 座長: 藤島 一雄 32. 機体に依存しない遠隔吹付システムの開発 NATM吹付作業用脱着式遠隔操作吹付システムの開発 ○坂西孝仁、尾畑洋、宮川克己((株)熊谷組)	10:10
10:30	33. 山岳トンネル用自動掘削機の開発 ～トンネル掘削作業の省力化と安全性向上を証明～ ○林秀晃、浅沼廉樹((株)フジタ)、山田照之((株)三井三池製作所)	10:30
10:50	34. 自律飛行ドローンによるトンネル坑内自動監視システム 「坑内の網羅的な情報収集による監視」と「無人切羽点検」 ○松岡祐仁((株)フジタ)、大畑成史、高瀬悠介((株)センシントロボティクス)	10:50
11:10	休憩(10分)	
11:20	【品質確保・生産性向上(4)】 (2編/40分) 座長: 山口 崇 13. 堤防で使われる締固め機械の締固め性能について ○内山恵一(酒井重工業(株))、橋本毅((国研)土木研究所)	11:20
11:40	14. 締固め度自動計測システムを搭載した自動化振動ローラの現場実証 ○市村朋也(大成建設(株))、城本政一、佐々木恵(大成ロテック(株))	11:40
12:00	昼休憩(60分)	
13:00	【特別講演】 (60分) B2ホール 講師: 永谷 圭司氏(東京大学 大学院工学系研究科 特任教授) 講演題目: 建設ロボットによる建設業の生産性向上ならびに自然災害対応 ～できていること・これから期待されること～	
14:00	休憩(20分)	
14:20	【品質確保・生産性向上(2)】 (3編/60分) 座長: 伊藤 文夫 7. 大型プレキャストブロック据付の自動化施工 自動運転技術を災害現場の実施工に導入 ○大原伸浩、土井原美穂、増村浩一(鹿島建設(株))	14:20
14:40	8. スタビライザのICT化「浅層改良管理システム」による位置精度および生産性向上の検証 ○橋本明広(西尾レントオール(株))、衣川剛央((株)東洋スタビ)	14:40
15:00	9. 建設機械施工の自動化・自律化技術の普及化に向けた取組みについて ○金森宗一郎、味田悟、加藤和宣(国土交通省)	15:00
15:20	休憩(10分)	
15:30	【維持・管理・補修(1)】 (3編/60分) 座長: 西脇 徹郎 20. スタッドジベルを有する鋼合成コンクリート床版撤去技術に関する研究 ○石川穂乃花、重松尚久(呉工業高等専門学校)、下野聖也(極東興和(株))	15:30
15:50	21. 道路橋床版更新工事における施工機械の開発事例 ～阪神高速道路5号湾岸線中島排出路への適用～ ○藤吉卓也、安田篤司(清水建設(株))、長畑友貴(阪神高速道路(株))	15:50
16:10	22. 幅員方向分割取替による床版更新工法 ～一車線規制で行う床版更新工法～ 三室恵史、村瀬諒介、○小柳裕(鹿島建設(株))	16:10
16:30		16:30

※ プログラムは変更となる場合がありますので予めご了承下さい。  
※ ■は、Zoomによる発表

第2日目プログラム <11月30日(水)>		
研修-1号室 (地下3階) 収容人員80名	研修-2号室 (地下3階) 収容人員80名	B3-2会議室 (地下3階)
10:10	【建設改革(3)】 (3編/60分) 座長: 玉石 修介 35. 情報開示型自律施工技術基盤の開発状況と今後の展望 ○遠藤大輔、山内元貴、橋本毅((国研)土木研究所)	10:10
10:30	36. ニューマチックケーソン工法における自動掘削システムの開発 天井走行式掘削機の自動化および排土パケット自動認識 ○大崎強成、石川貴一朗(日本工業大学)、照井太一((株)大林組)	10:30
10:50	37. 自動化リジッドダンプの開発及び自動走行能力の検証 ○遠藤亮雄、青木浩章、田村道生(大成建設(株))	10:50
11:10	休憩(10分)	
11:20	【安全対策、事故防止】 (2編/40分) 座長: 中川 智裕 18. LIDAR計測によるトンネル切羽プロジェクションマッピング 小野高伸、○都川信吾((株)大本組)、家村亨明((株)計測リサーチコンサルティング)	11:20
11:40	19. 切羽直下作業機械化への試み 2ブームロックボルト打設専用機によるロックボルト施工 ○大矢剛大、井手康夫(清水建設(株))、宮越征一(古河ロックドリル(株))	11:40
12:00	昼休憩(60分)	
13:00	【環境、省エネ】 (3編/60分) 座長: 山本 茂太 15. 重機エコ最適化モニタリングシステムの開発 大規模土工現場へのシステム導入および脱炭素に向けたデータの検証 ○井上洗也、齋藤貴之(西松建設(株))	13:00
13:20	16. 建設機械のドロップイン軽油代替燃料によるCO <sub>2</sub> 削減活動 ○榊野之(鹿島建設(株))、大槻崇(国土交通省 国土技術政策総合研究所)	13:20
13:40	17. 「燃費基準達成建設機械認定制度」における新たな燃費基準値の策定とカーボンニュートラルに向けた今後の取組について ○守田銀二、須山友貴(国土交通省 公共事業企画調整課)	13:40
14:00	休憩(20分)	
14:20	【パネルディスカッション】 (90分) B2ホール テーマ: 第2フェーズに入ったi-Construction ～インフラDXの推進に向けて～ コーディネーター: 建山 和由 (立命館大学 総合科学技術研究機構 教授) パネリスト: 加藤 修司 (株式会社 加藤組 代表取締役社長) 椎葉 航 (株式会社 Earth Brain Vice President) 鹿内 秀樹 (茨城県 土木部 検査指導課 技佐兼課長補佐(技術総括)) 玉石 修介 (玉石重機 株式会社 代表取締役社長) 本山 謙治 (一般社団法人仮設工業会 技術審議役(前 建設業労働災害防止協会 技術管理部長)) 森川 博邦 (国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室長)	
15:50	休憩(20分)	
16:10	表彰式: 論文賞、優秀発表賞(ポスター部門)、および閉会式 (20分) B2ホール	
16:30		16:30

※ プログラムは変更となる場合がありますので予めご了承下さい。  
※ ■は、Zoomによる発表